



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月2日

上場会社名 オリコン株式会社
コード番号 4800 URL <https://www.oricon.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小池 恒

問合せ先責任者 (役職名) 企業広報部長

(氏名) 山口 幸作

TEL 03-3405-5252

四半期報告書提出予定日 2024年2月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	3,471	4.0	1,085	18.7	1,114	12.1	730	11.6
2023年3月期第3四半期	3,615	9.3	1,334	24.8	1,267	20.0	826	15.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 754百万円 (10.0%) 2023年3月期第3四半期 838百万円 (18.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	55.16	
2023年3月期第3四半期	61.39	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	5,391	4,840	89.8	371.48
2023年3月期	5,531	4,653	84.1	350.05

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 4,840百万円 2023年3月期 4,653百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		27.00	27.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,100	4.6	1,830	3.6	1,800	5.9	1,180	6.6	88.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	15,123,200 株	2023年3月期	15,123,200 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,091,678 株	2023年3月期	1,829,678 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	13,249,762 株	2023年3月期3Q	13,458,712 株

自己株式数については、当第3四半期連結会計期間末に役員向け株式給付信託及び従業員向け株式給付信託が所有する当社株式180,000株を含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年12月31日)におけるわが国経済は、緊迫化する中東情勢やウクライナ情勢の長期化等からの資源価格の高騰、外国為替相場の急激な変動等を背景とした物価高に伴う個人消費への影響、中国経済の変調および米国の金融引き締め長期化による海外経済の減速懸念等が重なり、国内経済の先行きは不透明な状況が続いております。

国内の情報通信分野においては、株式会社電通グループが発表した世界の広告費成長率予測によると、2024年の日本の広告市場は前回2023年5月発表の予測(3.2%)から0.7ポイント下方修正した2.5%の成長としておりますが、引き続き広告費全体の4割以上を占めるデジタル広告が中心となり市場成長を牽引すると見られております。

このような状況の中、当社グループは「ファクト-事実-を情報化する」という経営理念のもと、客観的、公平な立場から事実を情報化し広く提供することで、社会からの信頼を獲得してまいりました。信頼を基盤とした事業成長を通じて、豊かでサステナブルな社会の実現を目指し、企業価値の創出に努めております。

このような状況の下、当第3四半期連結累計期間の当社グループの連結業績は、次のようになりました。

売上高は、コミュニケーション事業とモバイル事業が前年同期比で減収となり、データサービス事業は前年同期比で増収となりました。この結果、全体では前年同期比143,146千円減(4.0%減)の3,471,963千円となりました。

費用面では、売上原価は前年同期比73,512千円増(7.1%増)、販売費及び一般管理費は前年同期比32,633千円増(2.6%増)となりました。これは主に人件費等の増加によるものです。

以上の結果、営業利益は前年同期比249,292千円減(18.7%減)の1,085,109千円となり、営業利益率は31.3%となりました。経常利益は前年同期比153,357千円減(12.1%減)の1,114,290千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比95,435千円減(11.6%減)の730,799千円となりました。

当第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの状況は、以下の通りであります。

① コミュニケーション事業

ニュースコンテンツの提供並びにWEBサイトの制作・運営・広告販売等を行うコミュニケーション事業では、「顧客満足度(CS)調査事業」と「ニュース配信・PV事業」を展開しております。

顧客満足度(CS)調査事業の売上高は、主にランキング更新による順位変動や前年同期に好調だった企業プロモーション活動の反動等により前年同期比で5.5%減少しましたが、第3四半期連結会計期間(2023年10月~12月)は、商標利用・デジタルプロモーション(送客)・データ販売の各ビジネスともに第1四半期連結会計期間(2023年4月~6月)および第2四半期連結会計期間(2023年7月~9月)の実績を上回りました。

ニュース配信・PV事業の売上高は、前年同期比で2.5%減少しましたが、第3四半期連結会計期間(2023年10月~12月)は、タイアップ広告および外部メディア向けコンテンツ提供が堅調に推移し、第1四半期連結会計期間(2023年4月~6月)および第2四半期連結会計期間(2023年7月~9月)の実績を上回りました。自社メディア「ORICON NEWS」では2023年4月~12月のセッション数は前年同期と比べ約6%増加しましたが、バナー広告を中心とした市況要因等が影響し広告単価は前年同期と比べ約20%減少しました。

以上の結果、コミュニケーション事業全体の売上高は、前年同期比116,384千円減(4.1%減)の2,705,823千円、セグメント利益は前年同期比210,317千円減(11.1%減)の1,684,298千円となりました。

②データサービス事業

音楽ソフト・映像ソフト・書籍のマーケティングデータを提供するオンラインサービス「ORICON BiZ online」を中心に、当社グループが保有するエンタテインメント関連データを活用したビジネスを展開しております。売上高は、前年同期比3,470千円増(0.7%増)の505,811千円、セグメント利益は前年同期比9,953千円増(5.5%増)の189,570千円となりました。

③モバイル事業

モバイル端末向けを中心に、音楽・書籍等のコンテンツ配信サービス等を展開しております。売上高は、前年同期比30,232千円減(10.4%減)の260,327千円、セグメント利益は前年同期比31,456千円減(29.3%減)の76,063千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,391,792千円となり、前連結会計年度末と比べ139,776千円減少しました。これは主に現金及び預金やその他流動資産の減少等によるものです。

負債合計は550,870千円となり、前連結会計年度末と比べ327,263千円減少しました。これは主に未払法人税等の減少によるものです。純資産合計は4,840,921千円となり、前連結会計年度末と比べ187,486千円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益730,799千円、配当金363,785千円の支払、自己株式203,080千円の取得等によるものです。

これにより自己資本比率は89.8%となり、前連結会計年度末と比べ5.7ポイントの上昇、前第3四半期連結会計期間末と比べ2.3ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,058,126	2,998,056
受取手形、売掛金及び契約資産	584,511	598,413
商品及び製品	4,936	3,745
仕掛品	488	488
その他	524,039	419,583
貸倒引当金	△130	△150
流動資産合計	4,171,971	4,020,136
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	60,396	59,420
工具、器具及び備品(純額)	76,268	90,622
土地	1,973	1,973
有形固定資産合計	138,638	152,017
無形固定資産		
のれん	14,090	10,000
ソフトウェア	122,283	103,287
その他	3,209	26,754
無形固定資産合計	139,583	140,041
投資その他の資産		
投資有価証券	566,613	611,899
繰延税金資産	56,634	920
その他	467,985	481,315
投資損失引当金	△4,900	△4,900
貸倒引当金	△4,956	△9,639
投資その他の資産合計	1,081,375	1,079,596
固定資産合計	1,359,597	1,371,656
資産合計	5,531,569	5,391,792
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,646	9,502
短期借入金	100,000	100,000
未払法人税等	284,892	46,234
その他	459,577	371,116
流動負債合計	854,116	526,853
固定負債		
株式報酬引当金	24,017	24,017
固定負債合計	24,017	24,017
負債合計	878,134	550,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,092,450	1,092,450
資本剰余金	57,960	57,960
利益剰余金	4,610,992	4,978,006
自己株式	△1,155,570	△1,358,651
株主資本合計	4,605,832	4,769,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	47,603	71,156
その他の包括利益累計額合計	47,603	71,156
純資産合計	4,653,435	4,840,921
負債純資産合計	5,531,569	5,391,792

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	3,615,110	3,471,963
売上原価	1,035,848	1,109,361
売上総利益	2,579,261	2,362,602
販売費及び一般管理費	1,244,859	1,277,492
営業利益	1,334,402	1,085,109
営業外収益		
受取利息	5,034	17,808
受取配当金	1,328	3,757
為替差益	—	32,836
その他	1,080	3,414
営業外収益合計	7,443	57,816
営業外費用		
支払利息	581	548
株式関連費	9,717	10,385
支払手数料	3,525	3,468
為替差損	45,521	—
持分法による投資損失	14,521	14,196
その他	332	37
営業外費用合計	74,198	28,635
経常利益	1,267,647	1,114,290
特別損失		
固定資産除却損	9	10
特別損失合計	9	10
税金等調整前四半期純利益	1,267,637	1,114,279
法人税、住民税及び事業税	403,142	338,695
法人税等調整額	38,259	44,783
法人税等合計	441,402	383,479
四半期純利益	826,235	730,799
親会社株主に帰属する四半期純利益	826,235	730,799

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	826,235	730,799
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,880	23,553
その他の包括利益合計	11,880	23,553
四半期包括利益	838,116	754,352
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	838,116	754,352
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月6日開催の取締役会の決議に基づき、自己株式262,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が203,080千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,358,651千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,822,208	502,341	290,559	3,615,110	3,615,110
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63,000	—	—	63,000	63,000
計	2,885,208	502,341	290,559	3,678,110	3,678,110
セグメント利益	1,894,616	179,617	107,520	2,181,753	2,181,753

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,181,753
のれんの償却額	△4,090
全社費用（注）	△843,260
四半期連結損益計算書の営業利益	1,334,402

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニケーション	データサービス	モバイル	計	
売上高					
外部顧客への売上高	2,705,823	505,811	260,327	3,471,963	3,471,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	63,000	—	—	63,000	63,000
計	2,768,823	505,811	260,327	3,534,963	3,534,963
セグメント利益	1,684,298	189,570	76,063	1,949,932	1,949,932

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,949,932
のれんの償却額	△4,090
全社費用（注）	△860,732
四半期連結損益計算書の営業利益	1,085,109

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニ ケーション	データ サービス	モバイル	計	
顧客満足度(CS)調査	1,548,611	—	—	1,548,611	1,548,611
ニュース配信・PV等	1,273,597	—	—	1,273,597	1,273,597
データ提供等	—	502,341	—	502,341	502,341
モバイル端末向けコン テンツ配信サービス等	—	—	290,559	290,559	290,559
顧客との契約から生じ る収益	2,822,208	502,341	290,559	3,615,110	3,615,110
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,822,208	502,341	290,559	3,615,110	3,615,110

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	コミュニ ケーション	データ サービス	モバイル	計	
顧客満足度(CS)調査	1,463,874	—	—	1,463,874	1,463,874
ニュース配信・PV等	1,241,948	—	—	1,241,948	1,241,948
データ提供等	—	505,811	—	505,811	505,811
モバイル端末向けコン テンツ配信サービス等	—	—	260,327	260,327	260,327
顧客との契約から生じ る収益	2,705,823	505,811	260,327	3,471,963	3,471,963
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,705,823	505,811	260,327	3,471,963	3,471,963

(重要な後発事象)

該当事項はありません。